



令和 8 年 5 月 13 日

報道関係各位

教育委員会事務局生涯学習部生涯学習課

担当：櫻井・白井

電話：052-950-5044

本件に関する問い合わせ先

名古屋市立大学教務企画課

担当：平野・志知

電話：052-872-5801

(名古屋教育医療記者会と同時発表)

## 令和 8 年度名古屋市立大学寄附講座（近世名古屋学）公開講座 「城から見た前田利家」 の参加者募集・取材のお願い

名古屋市立大学は、名古屋市からの寄附に基づき、令和 5 年 9 月より寄附講座（近世名古屋学）を開設しました。日本有数のお城博士・千田嘉博教授が、お城を中心に名古屋・愛知の魅力を伝える公開講座を継続的に開催してきました。今回は「前田利家」をテーマにした公開講座を実施いたします。

下記のとおり公開講座の参加者の募集を開始しますのでご案内いたします。是非とも取材いただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1 講座概要

第 1 部 「城から前田利家を考える」

(1) 「能登七尾城から見た前田利家」

講師 北林雅康（七尾市教育委員会生涯学習文化財課主幹）

(2) 「肥前名護屋・前田利家陣から見た前田利家」

講師 武谷和彦（佐賀県立名護屋城博物館副館長）

(3) 「金沢城から見た利家と前田家」

講師 滝川重徳（石川県金沢城調査研究所副所長）

第 2 部 ディスカッション「城から見た前田利家」

進行 千田嘉博（名古屋市立大学教授）

パネリスト

北林雅康（七尾市教育委員会生涯学習文化財課主幹）

武谷和彦（佐賀県立名護屋城博物館副館長）

滝川重徳（石川県金沢城調査研究所副所長）

※内容については、都合により変更することがあります。



## 2 開催日時

令和8年7月11日（土）午後2時～午後5時（開場：午後1時）

## 3 会場

名古屋市教育センター講堂（名古屋市熱田区神宮三丁目6番14号）

## 4 申込方法（事前申込制：定員800名、参加費：無料）

下記 URL または二次元コードより申込ください。

《申込二次元コード》



申込 URL: <https://form.run/@ncunagoyagaku0711>

記載事項：代表者氏名（フリガナ）、メールアドレス、電話番号、参加人数（代表者1人につき1人の同行者申し込み可能）等

申込期限：令和8年5月31日（日）

その他：応募者多数の場合は、抽選により決定します。

抽選結果は、応募者全員に対し、6月10日（水）～6月12日（金）の間にメールでお知らせします。

※申し込み完了後、代表者メールアドレスに完了メールを送信いたします。

※メールは「@form.run」で終わるメールアドレスから送信されます。

事前に受信設定をご確認いただきますようお願いいたします。



## 取材申込書 (F A X)

送付先：名古屋市立大学教務企画課 052-872-1531

※7月8日(水)午後3時までに、上記の送付先にFAXを送付してください。

件名	令和8年度名古屋市立大学寄附講座(近世名古屋学)公開講座 「城から見た前田利家」の取材のお願い	
集合場所 / 時間	集合場所：名古屋市教育センター講堂 (名古屋市熱田区神宮三丁目6番14号) 開場時間：午後1時	
社名		
申込責任者	(氏名)	(携帯番号)
取材スタッフ	カメラマン： 名 音声： 名 記者： 名 計： 名	
当日連絡先	(申込責任者と同一の場合は記入不要です)	
	(氏名)	(携帯番号)
千田教授への 取材希望 (当日)	有 ・ 無	

### 《注意事項》

- (1) 当日取材に来られる際は、貴社を表す腕章等を着用してください。
- (2) 取材場所、取材時間、注意事項及び係員の指示事項の遵守をお願いします。
- (3) 各社、講座終了後、千田嘉博教授に取材希望がある場合は応じますので、会場にしばらくお残りください。
- (4) 千田嘉博教授自身の写真提供の希望がある場合、データ送付しますので、事前又は当日受付でその旨お申し出ください。

( 電子メール： k\_kikaku@sec.nagoya-cu.ac.jp )



撮影：千田嘉博教授

# 城から見た 前田利家

名古屋市立大学寄附講座（近世名古屋学）公開講座



千田嘉博（撮影：富中和久氏）

日時

2026年  
7月11日 土

14:00～17:00(13:00 開場)

定員

800名

事前申込制

※お申込方法は裏面参照

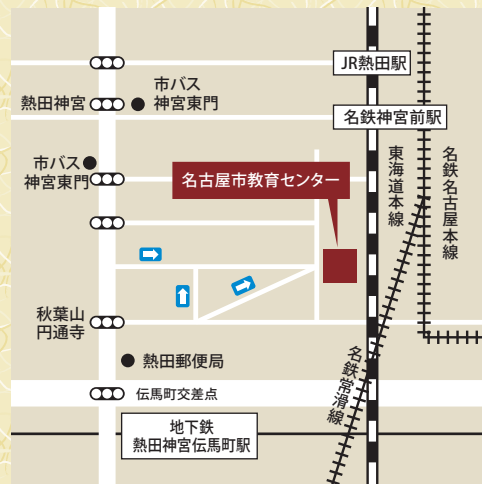
会場

名古屋市教育センター講堂

〒456-0031 名古屋市熱田区神宮三丁目6番14号

●地下鉄熱田神宮伝馬町駅「2番出口」より徒歩5分

●名鉄神宮前駅より徒歩5分 ●JR 熱田駅より徒歩10分



問い合わせ

名古屋市立大学寄附講座運営事務局

080-4932-8263（お問い合わせは7月11日まで）平日 / 10:00～17:00 当日のみ / 10:00～16:00

Email: jimukyoku@think-pp.co.jp

## 第1部 「城から前田利家を考える」

### 「能登七尾城から見た前田利家」

北林雅康 七尾市教育委員会 生涯学習文化財課 主幹

2000年入庁。専門は考古学。市内の発掘調査を主に文化財全般に携わる。2015年より史跡七尾城跡の担当。2018年史跡七尾城跡保存活用推進室、2024年文化財復旧保全対策室、2026年生涯学習文化財課に配属。2021年に「史跡七尾城跡整備基本計画」、2025年に「史跡七尾城跡災害復旧計画」を策定。現在、能登半島地震で被災した文化財のレスキューや歴史的建造物の復旧、史跡七尾城跡災害復旧工事を担当。「文化財を身近に！」をモットーに地域に入り込んで、日夜活動中。二男一女の父親。



### 「肥前名護屋・前田利家陣から見た前田利家」

武谷和彦 佐賀県立名護屋城博物館 副館長

現職 佐賀県立名護屋城博物館 副館長（学芸員）、専門 考古学  
【経歴】1991年佐賀県教育庁文化財課勤務、2004年佐賀県立名護屋城博物館勤務、2012年佐賀県教育庁文化財課勤務、2015年佐賀県立名護屋城博物館勤務、2023年佐賀県立佐賀城本丸歴史館勤務、2025年佐賀県立名護屋城博物館勤務  
名護屋城跡・鍋島直茂陣跡・島津義弘陣跡等の発掘調査を担当。  
2007年度 特別企画展『秀吉と文禄・慶長の役』、2009年度 特別企画展『肥前名護屋城と「天下人」秀吉の城』、2018年度 特別企画展『肥前名護屋一幻の巨大都市ー』等を担当



### 「金沢城から見た利家と前田家」

滝川重徳 石川県金沢城調査研究所 副所長

1992年石川県立埋蔵文化財センター入所。2001年より石川県教育委員会文化財課金沢城研究調査室（2007年に金沢城調査研究所に改組）。金沢城跡の埋蔵文化財・石垣調査等を担当し、発掘調査報告書等を多く作成。専門分野は日本考古学（中世・近世）。



## 第2部 ディスカッション 「城から見た前田利家」

進行役 千田嘉博 名古屋市立大学教授

パネリスト 北林雅康 × 武谷和彦 × 滝川重徳

※時間や内容については、都合により変更することがあります。

### お申込方法

申込フォーム

<https://form.run/@ncunagoyagaku0711>

入力事項

二次元コードまたは上記 URL から、代表者氏名（フリガナ）、メールアドレス、電話番号、参加人数（1組2名まで）を入力。  
※電話番号は日中に連絡のつく番号をご記載ください。  
※記載事項の欠けているもの、同一アドレスからの複数回の応募は無効（落選）となりますので、ご注意ください。



お申込み二次元コード

申込期限

2026年5月31日（日）まで

その他

応募者多数の場合は、抽選により決定します。  
抽選結果は、応募者全員に対し、6月10日（水）～6月12日（金）の間にメールでお知らせします。  
※ドメイン指定受信などの設定をされている場合は、「@form.run」からのメールを受信できるよう、事前にご確認ください。